## ―― 主な施策の概要 ――

詳しくは こちらから▶



# VISIO

# グローバル時代に時めく日本海側の拠点都市こまつ

## >> 新幹線開業をまちの飛躍に

<ul><li>■駅高架下観光交流センター、</li></ul>	即無庁坦の敕借	9億1.550万円
	河(パリ)(ムをかり) 注()用	・・・・・・・・・・・・・・・・・ カ急 1.フラリノノロ

●北陸新幹線小松駅と観光交流センターを

工芸品や美術品で彩り全国に発信 ……………………… 2,000万円

●駅東地区複合ビルにおける

公共施設整備への助成 ………2,000万円(債務負担行為1億5,000万円)

●シェアサイクルの整備や誘客プロモーション ………… 4,900万円

## >> 空港と新幹線駅が近接した稀有な特長を活かして

●新幹線駅-空港間の自動運転バス、小松版MaaSなど

次世代型の交通体系を構築 …………………………………………… 3,700万円

●幸八幡線の整備 ………2億3,700万円(1月補正1億7,100万円)

●粟津駅東西広場の基本設計、交通社会実験など ………1億1,700万円

●河田山古墳群史跡資料館をリニューアル ……………1億550万円

●スカイパーク共生の丘の駐車場を増設 ………………………… 3,500万円



小松駅高架下に観光交流センターを整備



幸八幡線の整備(今年度完成予定)

## VISION

# 子どもたちの輝く未来創造都市こまつ

## >> 子育てするなら小松で

●母子手帳交付時の給付金を恒久化(おなかの赤ちゃん給付金) ··· 4,200万円

●赤ちゃん世帯の見守りに合わせ紙おむつをお届け ………… 1,500万円

●年収360万円未満世帯の保育料無償化を

●医療的ケア児への支援を開始

(こども園・小学校への看護師配置、消耗品費助成) ……… 2,414万円 公立こども園(だいいち、あおぞら)の整備に向けた調査 ……… 50万円

●学校給食無償化を中学1~3年生に拡大 ……………1億8.800万円

●小松運動公園、芦城公園の遊具更新 ……8,830万円(1月補正3,100万円)

### >> 学びの環境を充実

●松陽中・稚松小の改築に向けた調査・協議など …… 50万円●小・中学校の大規模改造・空調改修など …… 5億2,750万円

(債務負担行為3億9,980万円、3月補正6億3,400万円)

●小・中学校の学校施設・備品の計画的な改善や更新 …… 7,000万円 ●ICTを活用した教育の推進(AI型教材の導入拡大など) …… 6,064万円

●教室に入れない児童・生徒への支援として専任の相談員を配置…… 740万円

●市立高校の校舎の大規模改修 ……2億550万円(債務負担行為6,950万円)

●大学等の進学に係る貸与型奨学金(返済免除規定あり)を創設 …… 482万円



月1回赤ちゃん世帯の見守りと紙おむつのお届け



中学生全学年の学校給食を無償化

# 市民と共に進める

「次世代都市こまつ」を目指して

世界的にも激動する時代の中、持続的な成長と市民の幸せな暮らしから生まれる、明るくにぎやかな小松を目指し、20年先を見据えたまちづくりに皆さんと共に取り組んでまいります。

問い合わせ

財政課 ☎24・8144

## 令和4年度予算編成の基本的な考え方

- ●2年後に迫る北陸新幹線小松駅開業は、飛躍につながる百年に一度の好機。空港も有する日本 海側の拠点都市に向け、交流拡大や産業創生への取り組みを加速
- ●出産・子育てや教育の支援拡充、暮らしの質向上など、子供たちの未来が輝き、みんなが幸せ を実感できるまちに向け政策を積極展開
- ●人口減少、気候変動、災害・感染症、未来技術の進展など、時代の大変革期の中、2040年に向けた新たなビジョンを定め、市民と共に未来志向のまちづくりに挑戦

つの ビジョン(都市目標)の 実現に向けて、予算を編成

1. グローバル時代に時めく日本海側の拠点都市こまつ

2. 子どもたちの輝く未来創造都市こまつ

3. みんなが暮らし続けられる生涯安心のこまつ

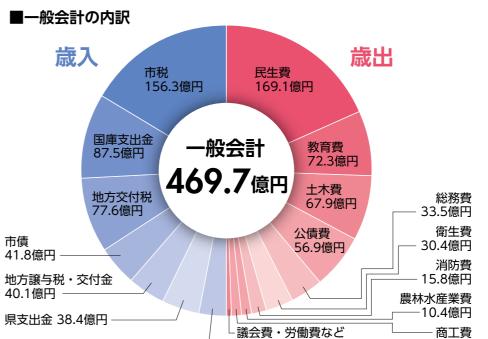
4. ものづくりが誇りの産業創生都市こまつ

5. 自然が映え文化が息づくふるさとこまつ

6. ワンランク上の生活空間あふれるこまつ

9.6億円

99



令和4年度予算総額

1,039.2 億円

(対前年度比 +0.6%)

一般会計 **469.7**億円

(対前年度比 ▲4.0%)

特別会計 343.6億円

(対前年度比 +6.2%)

企業会計 225.9億円

(対前年度比 +2.8%)

 $oldsymbol{3}$  広報こまつ 2022. $oldsymbol{4}$ 

その他 28.0億円

## >> 地元産品のブランド化と持続可能な農林水産業の推進

●第1次産業に注力し、地元農産物のブランド化を推進	340万円
●学校給食に小松産ブランド米や旬の野菜を提供	300万円
●山川問州域の農業者支援	

(機械更新、農地・水路などの維持管理) ……………… 410万円

## 新型コロナウイルス感染症経済対策

●売上が減少した全業種の事業者に支援金を給付 ………(1月補正3億円) 

●コロナ対策を実施している店舗を支援 ………… (1月補正3,000万円)

●JA小松市と連携し、次期作付け用の

●飲食店の時短営業などにより影響を受けている

タクシー・運転代行業を支援 …………………… (3月補正1,200万円)



持続可能な力強い農林水産業を目指して

## **VISION**

## 自然が映え文化が息づくふるさとこまつ

## **>>** ゼロカーボンシティ実現に向けて

- ●住宅用断熱窓、再生可能エネルギー設備の設置補助、 地域環境活動の支援など ………………………… 2.050万円
- ●公用車の更新時期に合わせ、電気自動車に更新 …………… 1,450万円
- ●公共施設の照明のLED化(スキー場、末広体育館など)

------- 3億4,870万円(3月補正2億2,120万円)

●町内の街路灯LED化促進のため、無利子貸付制度を創設 ······· 2.000万円

## 〉〉文化・工芸の承継と発展

- ●いしかわ百万石文化祭2023 プレイベントの開催 ……………… 500万円
- ●家庭や店舗における九谷焼の利用促進(購入費補助) ……………300万円
- ●九谷芸術祭の開催、セラボクタニを拠点とした九谷焼の発信・・・・・・・ 2,890万円

●歌舞伎文化の継承と発展

(お旅まつり、日本こども歌舞伎まつり開催など) …………5,315万円



家庭や店舗での九谷焼利用を促進

# ワンランク上の生活空間あふれるこまつ

### **>>** 人生を楽しむためのまちの機能充実

- ●未来型図書館の基本構想策定、図書館サポーター養成など …… 750万円
- ●地域ファシリテーター育成、地域協議会への支援

### **>>** 新たなまちづくりに向かって

- ●今後のまちづくりの基本方針となる新たなビジョンを策定 …… 1.000万円
- ●民間人材登用による官民連携の推進 …………………………… 100万円
- ●アバターロボット導入やデジタル行政推進リーダー育成など
- スマートシティを推進 …………………… 870万円



未来型図書館の整備に向けて基本構想を策定

# みんなが暮らし続けられる生涯安心のこまつ

### **>>** 災害に強いまちづくり

- ●防災アプリの導入、避難者宿泊施設利用補助金の創設、
  - 災害対策室の機能強化など ……………………… 3.050万円

## >> 高齢者・障がい者福祉の充実

- ●デジタル技術を活用した
- ●認知症総合相談窓□の設置 ………………………………………[特別会計] 140万円
- ●運転免許証自主返納者への継続支援(2・3年目)を開始 ………… 360万円
- ●企業向け講習会開催など、障がい者の就職支援を充実 ……… 850万円
- ●市庁舎東口に屋根付き身体障がい者用駐車場を整備 ………… 1,650万円

### >> 医療・保健の強化・充実

- ●地域医療人材の育成支援(小松准看護学院の
  - 校舎整備と運営への助成) …………… 200万円(3月補正1,600万円)
- ●子宮頸がんワクチンの接種勧奨再開と
- 接種機会を逃した人へのキャッチアップ接種の実施 ……… 6,100万円
- ●新型コロナワクチン3回目接種の推進 ··············· 2億4,000万円
- ●PCR検査などの助成、抗原検査キットの備蓄……………… 600万円

### >> 住まい・暮らしの充実

- ●空き家バンク成立報奨金の導入など定住人口の増加対策を推進… 7,000万円

- ●主要道路の整備(金屋花坂線、島田蛭川線など)



最新技術を搭載したはしご車を導入



市民病院に血液内科病床を整備



デジタル技術を活用した介護予防の推進

# ものづくりが誇りの産業創生都市こまつ

## 産業誘致の推進と地域産業の高度化

- ●安宅新地区産業団地を整備(令和4年度完成予定)
  - ·······[特別会計] 17億1,500万円(1月補正3億3,600万円)
- ●新産業団地造成に向けて適地調査を実施 ……………… 350万円
- ●企業誘致活動の推進、企業立地助成金、 サテライトオフィス立地助成金 …………………1億1.300万円
- ●市内企業の経営革新に対して支援 (14カ月予算として対応) ………………(1月補正2,500万円)



安宅新地区に産業団地を整備

5 広報こまつ 2022.4